

11月例会 大山（1709m） 鳥取県

実施日 2023（令和5）年11月5日（日）

天候 晴れ

参加者 C1 永谷 SL 飯國 佐古

船越 佐々木 西崎 森田 梶原 前田 喜多 和田 山内 横田 竹内（14名）

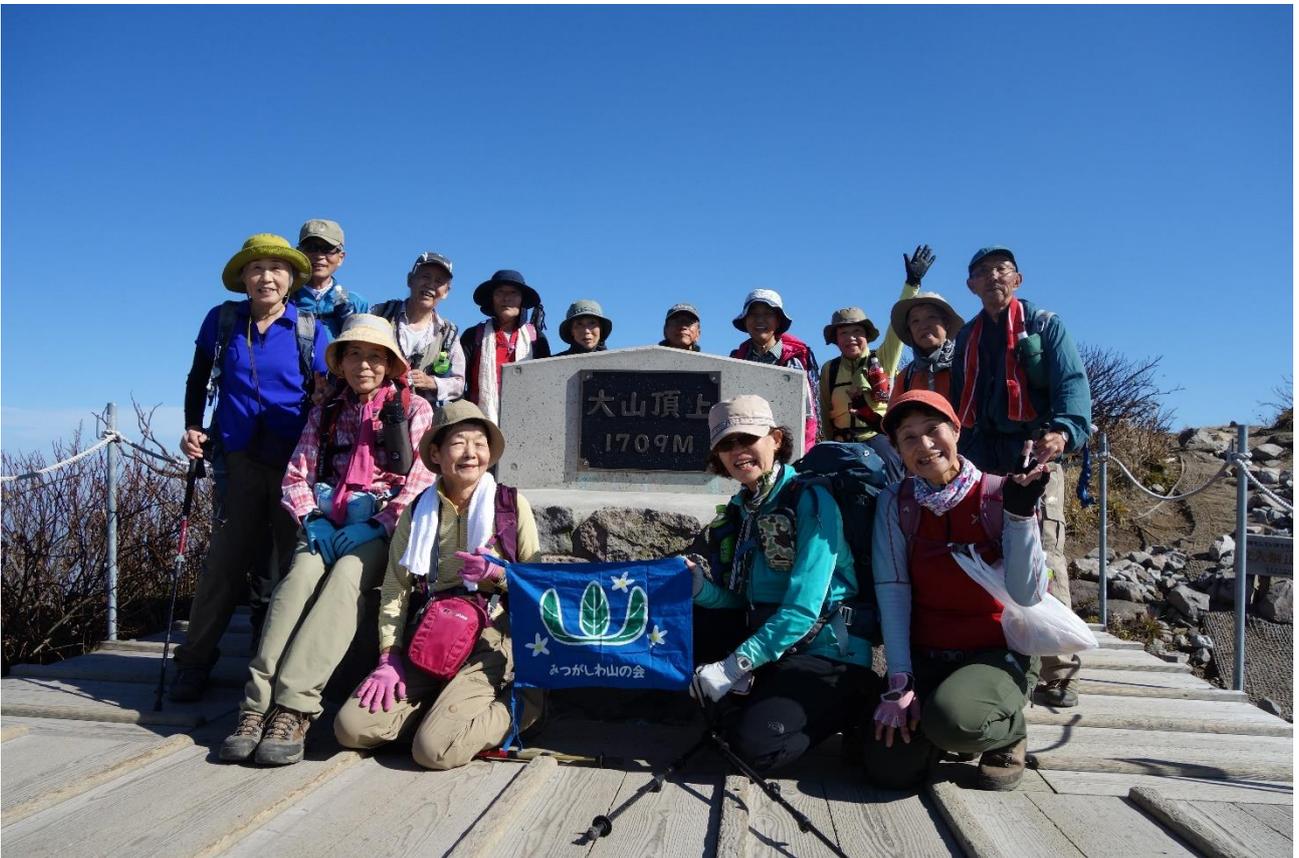
行程 岡山駅西口発（6:18）＝ 真庭PA ＝ 大山博労座P着（8:24）－ 大神岩神社（9:05）開会式・準備体操 － 元谷・行者谷コース登山口（9:50）－ 夏道合流点（10:32）－ 6合目（10:55）休憩 － 頂上（12:15～12:50）昼食 － 6合目（13:45）休憩 － 5合目（14:10）－ 夏道下山南光河原P（15:30）－ 大山P着（15:45）（15:53）発 ＝ 蒜山IC ＝ 蒜山SA休憩（17:10）発 ＝ 岡山駅西口着（18:38）

概要 天気予報が刻々と変わる中、当日は幸いにも晴天になった。バスは快適に走り大山駐車場に到着。現地集合の1名と合流。大神山神社への石畳をたどり、大神山神社の広場で開会式・準備体操をする。神社の裏から元谷への登山道が始まり、紅葉を愛でながら元谷へ。大山北壁と紅葉のコントラストが素晴らしくしばし休憩を取った。元谷のザレ場を渡りしばらく行くと、行者谷コースの階段と木道が始まる。ブナの紅葉には少し遅かったのか、茶色が多い。急登に汗が出始めるころ、やっと夏道と合流。広くなった登山道は歩きやすく、ユートピア小屋と三鈷峰も見えてきた。6合目の避難小屋前広場は登山者でいっぱい。記念写真を撮って出発。6合目からは急登が続くが、大山稜線や眼下に広がる景色に感嘆の声が上がる。8合目から木道が始まるとキャラボク帯になった。なぜかキャラボクの実が付いていない。頂上小屋の屋根が見えるとやっと到着。頂上碑まで木道が伸び、碑の周囲の木道がベンチ状になっている。頂上碑の前で弁当を食べている人に避けてもらい、写真撮影をする。各自、好きな場所で昼食タイム。下山は、登りの人に道を譲りながら6合目で休憩。若者に追い越されながら、下界の紅葉を楽しみつつ下る。5合目直前で一人足の痙攣、膝の痛みが一人となり、5合目でゆっくり休む。担当者が付き添ってゆっくり下山した。夏道は、段差が少なくよく整備されていたが、ずっと階段状になっているため足が疲れた。帰路は、蒜山ICまで、紅葉を見るため大山蒜山環状道路のドライブをお願いした。会としての大山例会は初めてであり、アクシデントもあったが、全員で登頂、下山できたことに感謝している。（記 永谷）





頂上台地



全員集合 大山頂上碑にて